

令和5年1月1日発行

令和5年

1

January

No.584



広報

たらま

TARAMA VILLAGE PUBLICITY PAPERS

# 希少な渡り鳥 休息地に集う

阿嘉応原ため池 クロツラヘラサギ 11月撮影



the most beautiful  
villages  
in japan

多良間村は、39番目の  
「日本で最も美しい村」  
連合に加盟しています。



撮影：村山 武範



新年のごあいさつ

多良間村長 伊良皆 光夫

## 村制施行110周年節目のめでたい年

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年までの3年近く、新型コロナウイルス感染症対策のために様々な我慢を強いられ、そしていろいろな制約を受けながら過ごしてきました。今は、少し感染状況も落ち着いています。

輝かしい2023年を迎え、私たちが「社会的な健康」そして「すべての人々の健康」をいろいろな意味で取り戻す年にしたいものです。村民の皆様には日々、感染防止に多大なご尽力を賜りましたことに、感謝申し上げます。これから第8波の感染拡大が起こるのではないかと懸念されていますが、引き続き感染拡大防止のためのご理解とご協力をお願い申し上げます。

また昨今における国際経済環境やウクライナ問題は、世界的な軍事緊張の高まりを誘発するとともに、食料やエネルギー源、原材料の確保を中心に世界経済へ大きな影響を及ぼしています。特に資源がなく、食料の大半を輸入に頼る日本は、

円安が同時進行で進み、その影響はより深刻化しています。農業においても、肥料、農薬、飼料、各種生産資材の高騰が続いていて、今後とも長期化する事が憂慮されます。

さて、本村の令和3年度の農業生産販売額は、18億6千万円余の大豊作となりました。平成29年の農業生産者大会で、多良間村の農業生産販売目標額を18億円とし、早期必達に向け取り組んできた結果、4年目で達成することができました。このことは、日頃からの生産農家のたゆまぬ努力と、関係機関のご指導・ご協力の賜であり、感謝申し上げます。今後は、20億円の更なる高い目標必達に向けて、生産者・関係機関が一体となって取り組んでまいれる所存であります。

また、今年は大正2年に当時の平良村から分村し、多良間村制が施行されてから、110周年の節目を迎えます。多くの先人たちが新たな村づくりに挑み、けっして肥沃でない農地に鍬をふるい、度重なる干ばつや台風被害、厳しい夏の暑さなど、幾多の試練や困難に耐えて、今日の多良間村の礎

を築いてこられました。私も、先人たちの偉業に改めて感謝と敬意を表し、その挑戦する意思を受け継ぎ、しっかりと村づくりを進めてまいります。

いまだ新型コロナウイルスの終息が見通せず、さらにはロシアによるウクライナ侵略戦争の長期化により、先が見通せないなかでの新年を迎えることになりました。様々な特異な時代に向き合いながら、おかれた状況の中で最善を尽くし、村民の皆様のご力を結集し、さらなる飛躍を目指し、明るい豊かな多良間村を共に築いてまいれる所存です。本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

むすびに、本年が村民の皆様にとりまして、幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

令和5年元旦





## 新年のごあいさつ

多良間村議会

村議会議長 福嶺 常夫

新年明けましておめでとうございます。  
皆様には、ご健康で希望に満ちた新春を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

昨年中は、村民皆様の村議会に対する日頃からのご理解とご協力によりまして村議会活動に精励することができました。心からお礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の終息は見通されず、油断は許されない状況にあります。感染拡大は生活様式や働き方等に大きな影響をもたらしています。日頃から感染防止対策に心がけましょう。

昨年は、村議会では県選出国會議員に村の課題等について要請を致しました。国営土地改良事業による畑地かんがい整備事業の早期事業実施について、畑地かんがい排水事業による農業生産性の向上と農業経営の安定化を図る「水あり農業」の早期事業実施を要望致しました。また、多良間―石垣間の航空路線の再開について等、四件の課題を要請しました。

国内外においては、新型コロナウイルス感染症

拡大、ウクライナ情勢など激動する社会情勢の中、円安、燃料価格の高騰や生産資材価格の高騰、物価高の影響により社会の状況が変わってきています。

農業においては、肥料、飼料価格の高騰や農畜産物輸送コストの負担が大きく農業経営が厳しい状況にあります。早急な対応策を講じることが重要で、経営の安定化への十分な支援策を講じること、農業生産性の向上を図り生活環境の充実に取り組むことであります。

地方行政においては、過疎化や人口構成の少子高齢化と云う厳しい時代に直面しております。私ども議会と致しましては、活力に満ちた住みよい村づくりを目指して、今後さらに創意を重ね村民皆様のご期待に応えるよう決意を新たにしております。

村民の皆様にとりまして、美り多い年でありますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

令和5年元旦





新年のごあいさつ  
多良間村教育委員会  
教育長 池城 三千雄

あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、輝かしい2023年の新春を迎えられ、心身ともに健勝で、活躍のごことお喜び申し上げます。旧年中は、教育委員会の行政運営に対し、ご協力、ご支援をいただき心から感謝申し上げます。

### 新しい文化の創造「ふしやめふエイサー」

令和4年度もコロナ禍で教育活動は規模縮小、感染拡大防止を意識しながら各種行事を開催して参りました。学校行事も派遣事業のオンライン開催の他は一部計画を変更しながらも開催されました。

7月2日に開催された幼・小学校学習発表会で4年生の「ズミ多良間」の演目の中で創作エイサーが披露されました。ふしやめふエイサーが初めて子ども達によって演じられた記念すべき日です。

10月1日に開催された幼小中合同運動会では小学校高学年による「ネオンウルチョウビン」中学

### 新年のごあいさつ

多良間村教育委員会

教育長 池城 三千雄

校全生徒による「多良間の兆しるし」いずれもふしやめふエイサーが演じられました。

11月26日に開催された第8回コミュニティまつりオープニングアトラクションで幼稚園児のエイサー（かぎすま多良間島）の後、小学生のネオンウルチョウビン、エイサーを披露。運動会の演技より一段と格好良くなったふしやめふエイサーを見せてくれました。午後の舞台発表では青年の皆さんによる「大豊見親」貫禄のあるふしやめふエイサーが披露されました。

### 伝統文化の継承「八月踊り」

多良間中学校校内意見発表会（9月16日）で2年生の諸見里さんが「受け継ぐことの大切さ」と題して自身の八月踊り、端踊座での体験を発表しました。現役の演者として、先輩から受け継ぎ、次へ継承していく大切さを訴えていました。

3ケ年も開催中止となった八月踊り、そんな中「美ら島おきなわ文化祭2022」関連事業「宮古芸能フェスティバル」で、塩川の「長寿の大王」を

上演、絶賛の拍手を受けました。第8回コミュニティまつりでは、教育功労者（八月踊り）8人の皆さんの表彰がありました。

八月踊りは、先輩の厳しい指導があり、現在に引き継がれ、後輩達に確実に引き継がなければなりません。八月踊りが国指定重要無形民俗文化財として開催されるのも先輩諸氏のおかげであり感謝申し上げます。今年は八月踊りが開催されることに期待しております。

2023年の卯年「十日越し夜雨、豊年満作」昨年に倍して勝る一年になりますことと、皆様のご健勝を祈念申し上げます。今後とも子ども達の健全育成のため、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

2023年卯年新春

## 年金相談会開催します！

平良年金事務所が来島し、下記の日程で年金相談会を開催します。

- 日時:令和5年2月8日(水) 11時~17時まで
- 場所:多良間村役場 1階会議室



- ？ これまでの年金加入記録や納付状況が知りたい。
- ？ 将来もらえる年金額はいくらだろう？
- ？ 年金の通知が届いているが、内容を詳しく教えて欲しい。

など、なんでもご相談ください。

お電話にて予約受付をしますので

平良年金事務所(0980-72-3650ガイダンス①→②)または  
住民福祉課(79-2623)までご連絡ください。

## 地域おこし協力隊のあっきー

明けましておめでとうございます。地域おこし協力隊のあっきーです。

昨年は、様々な場面で皆様のご支援・ご協力を頂き、ありがとうございました。

本年もどうぞ、よろしくお願い致します。

新年にふさわしく今年の抱負を…と考えたのですが、色々ありすぎてひとつにまとまりませんでした…。この3月で任期2年目が終わり、4月からはいよいよ最後の3年目に入ります。今後、何を楽しく(←ここ重要です!)多良間に関わりながら暮らしていくか?ということを考え始める時期になりました。

文章を書く・ラジオで話す・誰かに何かを教えるなど、ここ多良間に来てから「実は私、これが得意だったのか!」と発見することが多くあり、そんな得意分野を活かしながら今後も活動をしていきたいと考えています。

折に触れ「あっきーちゃんね?いつもコラム読

んでいるよ~」、「あんた、ラジオの声いいねえ」などとお声をかけて頂くこともあり、私が今まで活動してきたことが少しずつでも村民の皆様に伝わっているのかな、と嬉しくなります。

昨年は村内外でよい出会いが多くありました。「日本で最も美しい村連合」加盟村の協力隊の友人と立ち上げた「美しい村協力隊ネットワーク」はもちろん、内地での多良間物産展の開催がきっかけで島の手仕事作家さん方と知り合い、仲良くさせて頂くことができました。

今年もそうした大切なご縁を充実させながら、大好きな多良間のために奔走してまいりますので、皆様どうぞあたたかく、そして時には厳しく、見守って頂けたら嬉しいです。本年が皆様にとってもよき一年となりますように。



およろしく  
願います  
今年も



令和5年1月

# 村長の

# ひとりごと たうけー むぬゆむ



明治時代から成年年齢は、二十歳と民法で定められていた。民法が百四十年ぶりに改正され、令和四年四月一日から、成年年齢が二十歳から十八歳に変わった。民法改正に先立ち、公職選挙法の選挙権年齢や憲法改正国民投票権年齢を十八歳と定められてきた。こうした中、住民生活に関する基本法である民法でも、十八歳以上を大人として扱うのが適当ではないかという議論がされ、成年年齢が十八歳に引き下げられた。世界的にも成年年齢を十八歳とするのが主流になっているようだ。

何が変わるのか。親の同意がなくても、自分の意志で様々な契約ができるようになる。たとえば、携帯電話を契約する、一人暮らしの部屋を借りる、クレジットカードをつくる、高額な商品のローンを組む、進学や就職など親の同意がなくても自分のできるようになる。一方、成年年齢が十八歳になっても、飲酒や喫煙、競馬などの公営競技に関する年齢制限は、これまでと変わらず二十歳だ。女性が結婚できる年齢は、十六歳から十八歳に引き上げられ、男女平等になった。

十八歳から成年年齢になったことで、成人式のあり方について、各自自治体で検討が進められてきた。多くの自治体が、二十歳対象のままで行うのが望ましいとの意見が多数を占めた。一方で名称や成人式の意義付けをどうするか、の課題もあった。成人式の時期やあり方に関しては、法律の決まりはなく、各自治体の判断で実施されている。成年年齢が十八歳になり、成人式は高校三年生の受験シーズンに実施するのか、十八歳・十九歳・二十歳三世代同時に実施するのか、といった課題があった。

本村では、受験シーズン、進学資金の準備と重なり金銭的に負担が大きい、兄弟姉妹が同時になるとさらに金銭的負担増、などの課題。当事者世代からは「先輩あるいは後輩と一緒に式に出るのは嫌」という声もある。などを考慮し、これまで同様、二十歳の皆さんを対象として「成人式」に変わる新しい名称、たとえば「二十歳を祝う式典」「二十歳の祝い」で実施することにした。

法律的には十八歳から大人として認められる。ある調査によると大人の条件の上位は「常識・良識がある」「自分で責任を負える」「周囲に気遣いができる」ことのようなだ。その意味で私自身、胸をはって大人といえるのか。いまだに日々の行動に反省ばかりだ。孔子様は論語で「六十にして耳順う」(六十歳で他人の意見に反発を感じず、素直に耳を傾けられるようになる)「耳順」と説いた。

どこが大統領は、他国に侵略し、自分の国の領土だといはる。常軌を逸し、他国に責任を押しつけ、核使用をちらつかせ世界を恫喝(どうかつ)する。このような大人になりきらない人が、例外と周辺にもいる。大人としての行動に値しない、大人の対応を期待できない人々。このような人に限って自分の行動に自覚と反省がなく、他人のせいにし、人を攻撃する。

卯年の今年には「家内安全」、コロナからの回復で「飛躍」、私たちの生活が大きく「向上」し、新しいことに「挑戦」する最良の年にしたいものだ。

水道担当  
清村



# 水道のはなし

第12回 R5年1月号

新年明けましておめでとうございます。輝かしい令和5年をお慶び申し上げます。

さて、今年1回目のはなしは、水道広域化のはなしです。

国は、全国の水道事業をまとめて、将来的には各都道府県に一つの水道事業体、を目指しています。理由については、改めて説明することとしますが、それを受けて、沖縄県では、県内にある浄水処理施設の運営をひとつにする方向で協議を進めています。沖縄県水道広域連携検討会といます。

現在、沖縄本島の周辺8離島(伊平屋村、伊是名村、渡名喜村、粟国村、座間味村、渡嘉敷村、北大東村、南大東村)は、広域化への取り組みが進められています。

これにより、8村にある浄水処理施設の運営は沖縄県企業局が担当することとなります。多良間村と類似する村であり、職員数も少ない村としては、安定した施設の運営に繋がることが期待されています。(つづく)



硬度処理反応塔 (硬度低減が図られている)



## 多良間駐在所から新年の挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、異動したばかりで右も左も分からなかった私たち家族に対し、温かく接していただき、本当にありがとうございました。

おかげさまで、多良間島を満喫しています。満喫しすぎて、ずっとここにいたいと思うようになってしまいました。

今年は、より一層地域の皆様との交流を深めていきたいと思っています。

大きな事件や事故の無い1年を過ごせるよう、仕事に励んでいきたいと思っておりますので、今年もご協力よろしくお願いします。



## 多良間駐在所からのお知らせ

昨年中(4月~12月)の取り扱い事案について

- 傷害.....2件
  - 窃盗.....3件
  - 器物損壊.....1件
  - 住居侵入.....1件
  - 沖縄県迷惑防止条例違反...1件
  - その他.....約20件
- ※喧嘩口論、飲酒運転情報、当て逃げ、行方不明、不法投棄、漂流物、家畜にいたずらされた等

例年と比べかなり事案が多いですが、ほとんどの事案で被疑者が判明しており、検挙及び警告指導を行っています。皆様の情報提供のおかげで捜査を始め、検挙出来たケースもあります。これからも些細なことでもいいので、情報提供お待ちしております。いつもご協力ありがとうございます。

多良間駐在所 ☎0980-79-2010 宮古島警察署 ☎0980-72-0110



## 緊急ダイヤル

火災・救急ワンクッションコール	119 番
警察官派出所	(79-2010) 110 番
急病人／多良間診療所	79-2101
歯科診療所／医師	79-2162
停電／沖縄電力多良間電業所	79-2147
断水／役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病／役場産業経済課	79-2503
ガス専用／JA 多良間	090-6859-2355

11月 救急車・ヘリ搬送件数

救急車出動…2件 ヘリ搬送…1件

※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう



## ちゅら島おきなわ文化祭 2022 閉会式 グランドフィナーレで演舞

11月27日(日)に開催されたちゅら島おきなわ文化祭 2022 閉会式グランドフィナーレが那覇文化芸術劇場なはーとで開催され、多良間ふしやぬふエイサーの「大豊見親」演舞が披露された。

国民文化祭は伝統芸能や音楽、各種芸術などの活動を行う文化の祭典で、10月22日から37日間にわたり県内各地でイベントが繰り広げられた。

写真:「ちゅら島おきなわ文化祭 2022 沖縄県実行委員会提供」



貴重な写真の寄稿ありがとうございます。  
(兼本)

す。

頃から3月下旬頃まで越冬地で過ごします。

殖期の後、10月下旬

と平たいヘラのような

す。白色の羽、黒い顔

トリ、トキ科の野鳥で

種の鳥で、目名コウノ

東アジアにのみ生息す

る世界的な絶滅危惧

した写真です。

クロツラヘラサギは、

池で休息中のクロツラ

ヘラサギの群れを撮影

表紙の写真は、村在住

の村山武範さんがため

つを申し上げます。本

年も広報たらまをよろ

しくお願いたします。

●

●

編集後記